



平成30年度 特別養護老人ホーム経営セミナー 日程表

— 介護人材の確保・育成・定着に向けた先駆的取り組みから学ぶ —

【主 催】 独立行政法人福祉医療機構
 【開催日】 平成30年8月31日（金）
 【会 場】 新霞が関ビル・全社協灘尾ホール
 （東京都千代田区霞が関）

政府をあげて取り組んでいる「介護離職ゼロ」の実現に向けては、2020年代初頭までに追加的に必要となる25万人の介護人材の確保に取り組む必要があるとされています。

介護業界ではこれまで、介護職員の処遇改善などの対策を進めてきたところですが、全産業的に人材不足感が強まっていることから、介護分野での人材確保が一段と厳しくなることが想定され、これまで以上に取り組みを強化していく必要があります。国においても、都道府県が主体となって実施している介護人材確保対策の後押しを図るとともに、介護の魅力やICT・介護ロボットなどを導入した最新の介護現場をPRするなど、多様な人材の参入促進に取り組むこととしています。

また、介護人材の確保においては、国内人材の確保対策を充実・強化していくことを基本としつつも、外国人介護人材の受入れについて、「EPA（経済連携協定）」、「技能実習」、「資格を取得した留学生への在留資格付与」のそれぞれの制度の趣旨に沿って進められていくものとして現在検討がなされており、今後の動向が注目されています。

そこで本セミナーでは、介護人材の確保・育成・定着という視点から、福祉・介護人材確保に向けた政策動向と、実践的な取り組み事例から、介護事業経営に必要な不可欠な「介護人材」にフォーカスした構成とし、健全で安定した経営基盤構築の方策を皆さんとともに考えます。

8:50～	受 付
9:50～10:00 (10分)	オリエンテーション ----- 開会のあいさつ 独立行政法人福祉医療機構
10:00～11:00 (60分)	「福祉・介護人材確保の現状と今後の方向性について」 ＜講 師＞ 厚生労働省 社会・援護局 福祉基盤課 福祉人材確保対策室 室長補佐 片桐 昌二 氏
11:00～11:10	休 憩 (10分)
11:10～12:20 (70分)	「福祉人材の育成とダイバーシティへの挑戦 ～外国人材活躍の可能性～」 ＜講 師＞ さわらびグループ CEO/DEO 山本 左近 氏
12:20～12:30 (10分)	「福祉貸付事業の概要について（仮題）」 ＜説明者＞ 独立行政法人福祉医療機構 福祉医療貸付部
12:30～13:30	休 憩 (60分) ～融資相談会～
13:30～14:30 (60分)	「テクノロジーと創る明日の介護」 ＜講 師＞ 社会福祉法人シルヴァーウィング 理事長 石川 公也 氏
14:30～14:40	休 憩 (10分)
14:40～15:40 (60分)	「『人』が中心のシステム 理念経営の鍵はICT基盤の整備から」 ＜講 師＞ 社会福祉法人愛川舜寿会 常務理事 馬場 拓也 氏
15:40～15:50	休 憩 (10分)
15:50～16:20 (30分)	「特別養護老人ホームの経営状況について」 ＜説明者＞ 独立行政法人福祉医療機構 経営サポートセンター リサーチグループ 主査 荒牧 登史治